

議員全員協議会

日 時	令和元年 6月20日 (木) 開会中	8時26分 開会 8時37分 閉会
場 所	相良庁舎 4階 大会議室	
出席議員	議長 16番 太田佳晴 副議長 15番 鈴木千津子	
	1番 鈴木長馬	2番 濱崎一輝 3番 原口康之
	4番 吉田富士雄	5番 平口朋彦 6番 藤野 守
	7番 大井俊彦	8番 名波喜久 9番 植田博巳
	10番 村田博英	11番 良知義廣 12番 澤田隆弘
	13番 中野康子	14番 大石和央
欠席議員		
事 務 局	局長 植田 勝 次長 原口みよ子 書記 大塚康裕 書記 北原 大輔	
説 明 員	市長、副市長、教育長、政策理事兼企画政策部長、総務部長、政策監 総務課長、総務課人事係長	
傍 聴		

署名 _____ 議長

開会の宣告

○議長（太田佳晴君）

皆さんおはようございます。連合審査会前の貴重なお時間に、急遽お集まりいただきまして、ありがとうございます。

ただいまから、臨時の議員全員協議会を始めたいと思います。

2 市長報告

○議長（太田佳晴君）

ご承知のように、本当にあってはならないことが起き、非常に残念ではありますが、きのう、私も5時過ぎに自分の家を出まして、5時半ぐらいに一報をいただきました。それで、議員の皆様には、状況を聞いたところ、これは緊急に市長のほうから詳細を報告してもらう必要があるということで、このような形をとらせていただきました。

市長も、実はきょう、8時過ぎに千葉のほうへ出張ということだったんですけれども、急遽曲げていただいて、議員の皆さんに報告ということをお願いいたしました。

それでは、市長のほうから報告をお願いいたします。

杉本市長。

○市長（杉本基久雄君）

皆さんおはようございます。

本日は、緊急の議会の全員協議会、開催をさせていただきまして、このような場を設けさせていただいて、本当に今、議長からございましたように、あってはならない事件が発生してしまいました。

ただいまから、少しその状況について報告をさせていただきたいと思います。

ただいま、議長からお話ございましたように、昨日6月19日午後4時ころ、市内、静波地内、国道150号線ということで書いてはございますが、静波海岸入り口のところの交差点というふうに伺っております。そこで、職員が飲酒運転による交通事故を起こしたことが、事故が発生したということでもあります。

そして、その事故の概要につきましては、交差点で停車していた当該職員、突如バックをし、そして後方に停車していた車両に衝突をしたと。そして、警察の事故処理中に酒気帯びが発覚をし、その場で逮捕されたというふうに伺っております。

なお、職員の処分につきましては、本人から事情聴取をした後、速やかに職員懲戒処分等の規定に沿いまして、審査委員会を開催して、厳正に処分をしてまいりたいと考えております。

そして、事故を起こした職員の状況でございますが、所属は総務部管理情報課。職名は検査官。

氏名は今村隆史、59歳。勤続年数は42年目であります。昭和53年4月1日の採用。

経歴といたしましては、平成25年4月、牧之原市相良消防本部消防総務課長。そして、28年4月からは、総務部管理情報課長。30年4月からは、総務部の総務課長。そして、この4月から、総務部管理情報課の検査監ということで勤めておりました。

そして、現在、職員の状況でございますが、平成30年、昨年10月31日からことしの1月28日まで、男性の更年期障害というようなことで病気休暇。そして、続いてことしの3月31日までは男性の更年期障害ということで休職をしておりました。この4月からは復帰をいたしまして、先ほど申しましたように、総務部の管理情報課の検査監として勤めていたわけですが、この5月16日から、左の変形性膝関節症ということで、手術をするというようなことで病気休暇中でありまして、今月の6月30日まで病気休暇ということで、届出が出ていたものであります。

この案件を受けまして、昨日は、私、そして副市長、総務部長、総務課長、担当職員とともに警察署長のところへおわびに伺ったところでございますし、また、警察署では被害者の方とも面会できましたので、被害者の方に謝罪をさせていただいたところでございます。

そして、今回の事故につきまして、職員が飲酒運転により逮捕されたこの事件につきましては、公務員としてあってはならない行為であると思っております。

市民の皆様を初め、関係者の皆様に、深くおわびを申し上げる次第でございます。

市民の先頭に立って、飲酒運転撲滅や交通事故ゼロを率先して行わなければならない市の職員が、このような事故を起こしたことは、まことに遺憾であり、市民の信用を大きく損ねましたことを、重ねておわびを申し上げる次第でございます。

二度とこのような事故を起こさないよう、職員の服務規律遵守の徹底を図ってまいりたいと考えております。

なお、職員の処分につきましては、先ほど申しましたように、懲戒処分規定にのっとり、厳正に対処してまいりたいと考えております。

大変申しわけございませんでした。

○議長（太田佳晴君）

ただいま市長より報告はありましたけれども、この件について、質問のほうありましたらお願いいたします。

よろしいですか。

良知議員。

○11番（良知義廣君）

本事案は、まことに遺憾だというふうに思っていますけれども、この今村君が総務課長になった、この今村君が総務課長になったときから、とかくのうわさは入ってきておったんですけれども、精神的に非常に追い詰められたという部分もあろうかと思うんですけれども、前兆的な事案というのが、必ずこういった心理的なものについてはあるはずだと思います。これは公的機関では大体、私も前職場においては、何十人というふうに県警全体では抱えていた部分もあるわけなんですけれども

も、その前兆事案があったはずなんですね。それを捉えて、そのときからどんなケアをされてきたのか。その点だけ聞いておきたいと思いますけれども。

○議長（太田佳晴君）

市長。

○市長（杉本基久雄君）

詳細につきましては担当職員から答えさせますが、やはり状況が変化したのは、私も察知しておりますが、総務課長に就任した以降、やはりその職務の大きさといいますか、責任の大きさに少し精神的に参っているなというのは私も感じておりました。

その後、ここにもございますように、約半年、前年度の半年、更年期障害というようなことでありますが、精神的な部分もかなりあったのかなと見受けられますが、病気休暇、そして休職というようなことであります。

本人の意向とすれば、前年度の年度末ぐらいまでは一年残して早期退職をするというような申し出は一旦はあったわけですが、最終的には、あと1年だから職責を全うしたいと、少しこれまでの気持ちを切りかえてやり直しをさせてほしいと、そういう申し出があって、立場を今度変えまして、これまでなれた職場に戻して検査監という形で、責任を少し軽くする中で復職をさせておったということでもあります。

そういう中で、これまでの病気の関係もあろうかと思うんですが、少し歩行困難になるというようなことが発覚して、それから病院で診察を受けた結果、手術、改善の必要があるということであったということで、私はこの病気の回復、あるいはそのことに専念をしているというふうに思っていたところでありますので、そういった意味で本当に残念であると思いますし、今、良知議員からお話があったように、そういった意味で、少しそういった前兆が精神的な部分においてあったということは、事実であろうというふうに思っております。

○議長（太田佳晴君）

総務部長。

○総務部長（辻村浩之君）

そういう心の病気などを発見するために、職員に対しては年に1回ストレスチェックの検査を行っています。それは口外できないものですから、基本的にはそれが回答が返ってきて本人で気づいていただくという部分と、あと、産業医制度がありますので、少し、病気とか心配ごとがあれば、榛原病院の先生に来ていただいておりますけど、そういうところで相談をしてもらうというような仕組みもございます。

○議長（太田佳晴君）

良知議員。

○11番（良知義廣君）

こういった事案は、なかなかこれ、ケアというか指導というのは非常に難しいと思うんですよ。私も、こういった部分については、昔部下が鬱にかかっちゃって、それで本当に死にたい死にた

いということで、奥さんのほうから連絡がありまして、対応措置を取ったんですけれども、精神科の医師とも相談しながらやった経験があるものですから、特に、幹部の皆さんというのは、そういう部分が応分に、人間精神的に非常に弱い部分もあるものですから、そこら辺がちょっと残念だけれども、ケアできなかったのかなというふうに思っています。それ以上のことは私も追及しませんけど。

○議長（太田佳晴君）

ほかには。

よろしいですか。

〔「なし」と言う者あり〕

○議長（太田佳晴君）

本当に残念な結果なんですけれども、今後、市長からもお話ありましたように、こういったことが二度と起こらないように、また、役所の中もよろしくお願ひしたいと思います。

○市長（杉本基久雄君）

まことに申しわけございませんでした。

○議長（太田佳晴君）

それでは、以上で全員協議会を終了します。

〔午前 8時37分 閉会〕